

世界有数のビール会社カールスバーグ・グループ、ABBYYのソリューションにより、製品を出荷するまでの時間を短縮



ABBYYは、卓越した実務遂行戦略を掲げる当社を支え、当社のデータとプロセスをデジタルで把握することを可能にしてくれました。

↳ カールスバーグの
ビジネスオーナー
カミル・クロパツェ
フスキ氏

ビール業界において世界を率いるグループ会社「Carlsberg（カールスバーグ）」は、製品を出荷するまでの時間を短縮し、顧客満足度を高めるための、受注・配送プロセスにおけるインテリジェントなソリューションを模索していました。そこでカールスバーググループ（以下、カールスバーグ）は、ABBYYのインテリジェント文書処理（IDP）プラットフォームを活用し、注文と配送のプロセスをデジタル化することに成功いたしました。

チャレンジ

- カールスバーグは、多くの注文をメールで受け取っており、以前は社員がその注文情報をチェックして手動でシステムに入力していました。
- また、商品の配送手続きも手作業が多く、手入力されたファイルをSAPに取り込んでから商品受領書類を作成し、郵送していました。

ソリューション

- ABBYYのIDP技術をグローバルな受注プロセスに導入したことで、カールスバーグは送られてくる注文を自動的に取り込み、そのデータを即座に同社のSAPシステムに転送できるようになりました。これにより、手作業による時間が大幅に削減されました。
- ABBYYのIDPソリューションを納品書のスキャンプロセスに導入したことで、登録プロセス全体を自動的に処理することが可能になりました。入荷した商品の受け渡しや、ベンダーラベルの再利用などのプロセスが大幅に加速し、配送プロセス全体をより効率的に把握できるようになりました。

価値



チームの生産性を向上させ、毎月140時間以上を削減



インテリジェント・オートメーションにより人が介在しない注文処理率が92%に



納期を早め、顧客満足度の向上を実現